

「世界が賞賛！ W杯日本人のゴミ拾い」

校長 河村 康郎



4年に一度のサッカーの祭典、「サッカー FIFA ワールドカップ 2026」が北中米（アメリカ、カナダ、メキシコ）の3か国16都市で開催されています。3か国で開催されるワールドカップは史上初で、開幕戦はメキシコシティ、決勝戦はニュージャージーで行われます。昨夜は、日本代表チームがブラジル代表チームと対戦し、大激戦の中、惜しくも敗れました。

さて、熱戦が続くワールドカップですが、海外では日本のサポーターが話題になっていることをみなさんはご存知でしょうか？それは、日本サポーターの「ゴミ拾い」についてです。日本サポーターのゴミ拾いはワールドカップのたびに称賛される行為で、今大会でも話題となっています。海外メディアはこぞって、実際にサポーターがゴミ拾いする様子を紹介し、青いゴミ袋いっぱい、スタンドに放置されたドリンクカップやペットボトルを集める姿をSNS等で配信しています。「ゴミ拾い」で脚光を浴びた青い袋ですが、元々は応援アイテムとして使われていたものです。サムライブルーを表現する応援グッズが、試合後にはゴミ袋として活躍しています。

では、日本サポーターの誇るべきこの文化は、いつから、どのようにして始まったのでしょうか。その始まりについては、諸説あります。そのいくつかを紹介します。

その一つは**1981年元日**に東京・国立競技場で行われた第60回天皇杯全日本サッカー選手権大会決勝のときという説です。大阪から大挙して駆けつけた田辺製菓の応援団は、0-1で敗れたにもかかわらず、試合後にスタンドを清掃したそうです。さわやかに会場を去る姿は当時メディアにも取り上げられたようです。

また、**1985年10月26日**の日本代表対韓国代表の試合がルーツであるという人もいます。その試合に日本代表が韓国代表に勝てば、初のワールドカップ出場を決めるという、大一番。しかし日本代表は惜しくも敗れてしまいました。そのとき、日本のサポーターの一人だった吉沢さんは、後に1994年に発売された書籍『THE RED BOOK 闘うレッズ 12番目の選手たち』（大栄出版）で次のように記しています。「あの“10月26日”は“そこまでやられたらお手上げだ”というほど悔しい思い出として残っているんです。負けた僕らは悔しくて、虚しくて呆然としてスタンドに目をやったら、自分たちで出したゴミを、韓国の人が拾っているんですよ。涙が出ました。ああ、ここまでやられたら勝てねえなあって。選手も負けたけど、僕らもずいぶん差があるよなって。そう思ったんです。」当時高校生だった吉沢さんは、試合後にゴミ拾いを始めたといえます。

Jリーグ開幕直後の**1990年代**には、スタジアム全体に広がったともいわれています。当時は、紙吹雪や紙テープを大量に撒く応援が主流でした。サポーターが自分たちの出したゴミを片付けたこともきっかけといわれています。

始まりは諸説ありますが、「**自分たちが出したゴミは、自分たちで片付ける」**自分たちがここに**いられることに感謝する**」この考えに多くの日本サポーターが賛同し、行動を起こし、今があります。世界には色んな考えの人がいます。清掃員の仕事が無くなってしまいうから、ゴミを拾うことは良くないという人もいます。そんな中、ネットニュースで、ゴミ拾いをしているサポーターの方の言葉が紹介されていました。「**ゴミを拾う経験をした人は、ゴミを捨てることはしないと思います。**」校内をきれいに清掃している尾田蒔中生は、社会に出たとき、社会を汚すようなことは、決してないだろうなと思いました。やらされているのではなく、主体的に清掃に取り組むことが日本の未来にもつながっているのだと信じています。

学校総合体育大会予選会 陸上競技・球技・武道の結果

【陸上競技 男子】 3年100m 第5位 さん		【陸上競技 女子】 200m 第4位 さん(県大会出場)	
	【球技】男子バスケットボール部	1回戦惜敗	【武道】剣道 女子個人2回戦惜敗
	バレーボール部	予選リーグ惜敗	
	男子ソフトテニス部	団体・個人惜敗	
	女子ソフトテニス部	団体・個人惜敗	

秩父地区硬筆審査会の結果

【推薦賞】	3年	さん(県展へ出品)			
【特選賞】	3年	さん	さん	さん	さん
	2年	さん	さん	さん	
	1年	さん	さん		
【優良賞】	3年	さん	さん	さん	さん
		さん	さん		
	2年	さん	さん	さん	さん
	1年	さん	さん	さん	さん



更生保護女性会より図書の寄付をいただきました。ありがとうございました。

7・8月の主な行事予定

日	曜	行 事
1	水	全校朝会
3	金	学校総合体育大会秩父郡市予選会(相撲) 非行防止教室兼薬物乱用防止教室
4	土	秩父市職員防災訓練
6	月	第Ⅱ期時間割開始 期末テスト①
7	火	あいさつ運動 期末テスト② 学校評価アンケート締切日 選挙管理委員会
8	水	SC 来校日 生徒会専門委員会
9	木	生徒代表者会議
10	金	漢字検定① 租税教室
13	月	学期末短縮①
14	火	学期末短縮② 生徒朝会 体育祭実行委員会①
15	水	学期末短縮③ 1学期給食最終日 心肺蘇生法講習会
16	木	学期末短縮④ 大掃除 給食なし

日	曜	行 事
17	金	終業式 生徒会役員選挙公示 給食なし
18	土	学総体陸上県大会(～7/19)
20	月	秩父市伝統文化に親しむ日 海の日
21	火	夏季休業日開始(～8/24)
22	水	全校教育相談(～7/31) 民生・児童委員懇談会(尾中)
8月		
11	火	サマーリフレッシュウィーク 学校閉庁期間(8/16まで)
25	火	始業式 給食なし 生徒会役員選挙立候補受付開始
26	水	給食開始 SC 来校日 短縮5時間
27	木	短縮5時間
28	金	短縮5時間
31	月	短縮5時間

※事情により変更することもあります。

★保護者及び地域の皆様へのお願い★

学校閉庁日(8月11日～8月16日)は学校に教職員が不在となります。
緊急連絡(交通事故・急病等)の場合は、秩父市教育委員会学校教育課で対応します。
(但し、学校閉庁日が土日や祝日の場合は除く)

緊急連絡先：秩父市教育委員会学校教育課
TEL : 25-5228
対応時間 : 8:30～17:15